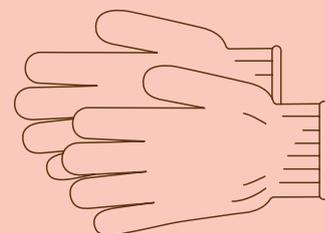
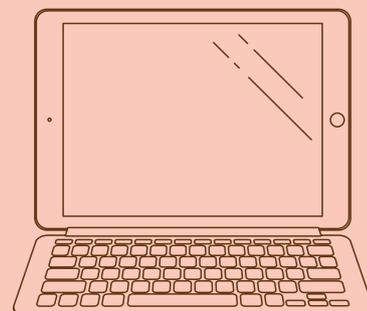
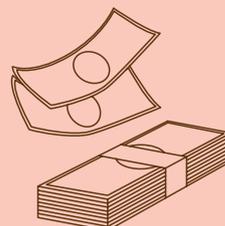
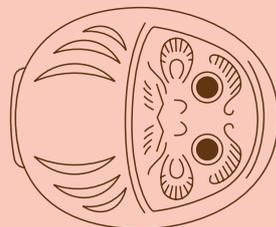
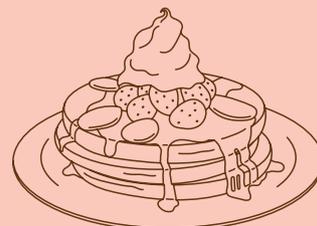


KOKUSAI NO OYA



Vol.2



TOPICS

親が頑張ること

気になる入学後にかかるお金

飲食店マップ

留学体験記



## 親が頑張ること

憧れの国際高校!充実した高校生活を送らせてあげたいと思う親心。

お子様の高校生活をサポートすべく、

保護者として「関わったこと」「頑張ったこと」について、現在進行形のお声を聞きました。

回答の多かった内容を紹介させていただきます。

### ①位 「お弁当作り」

- お弁当やお菓子で少しホッとしてもらいたいと思い、日替わりで好きな物を用意するようにしました
- 真面目に作る時もあれば、手抜きおにぎり2個の日も
- スープジャーで温かいお弁当
- お弁当は高校生で最後と思い出作りとしても頑張っています



自販機が設置されました  
クリームパンが人気1位

### ②位 「PTA活動」

- 広報委員で生徒の皆さんの活躍を少しでも紹介できたらと頑張りました
- PTA委員に入り、上級生の保護者の方から情報を得られました
- 委員会でたくさんの保護者とリアルで会え、親睦を深める機会があった
- 楽しかった

### ③位 「学習面」「行事・部活」

- 塾探し
- 学校見学、オープンキャンパスの情報収集
- 留学の情報収集と準備
- 留学後の大学受験対策
- ボランティアやワークショップなどの課外活動に積極的なので、親もフォローすることが多いです
- 体育祭の応援団(演団)の衣装作りは、かなりデザインが凝っていました
- 部活動の応援



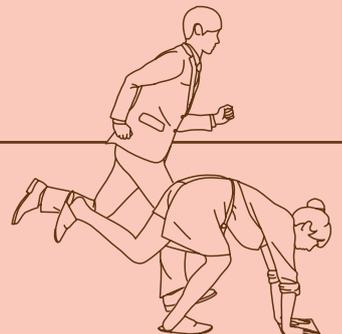
### 番外編

- 話し相手
- とにかく子供が忙しいので、会話できるときに会話するようにした
- シャツのアイロンかけ
- 高校生になり自分で考えて行動するように、と取ってあまり関わらないようにした
- 入学式を夫にゆづったら、PTA活動に参加する機会を逃してしまった

コロナ禍の影響もあったのかもしれませんが、

もっと関わりたいかった!というお声も多数ありました。

アンケートにご協力いただきました保護者のみなさま、ありがとうございました!



## 気になる入学後にかかるお金

都立高校に入学される生徒さんは、公立の小学校、中学校を経て進学されたご家庭が比較的多いと思います。そこで少し気になるのが、学費以外にかかるお金。私立高校と比較すると当然学費はリーズナブルですが、今まで義務教育だっただけに、ふと「意外とお金かかるな、」と気づくこともあるかもしれません。そのほんの一例をご紹介します。

### 教科書

義務教育ではないので、いよいよ教科書代がかかります。意外と馬鹿にできない金額規模です。(金額イメージ 年間30,000円程度)



### ノートPC

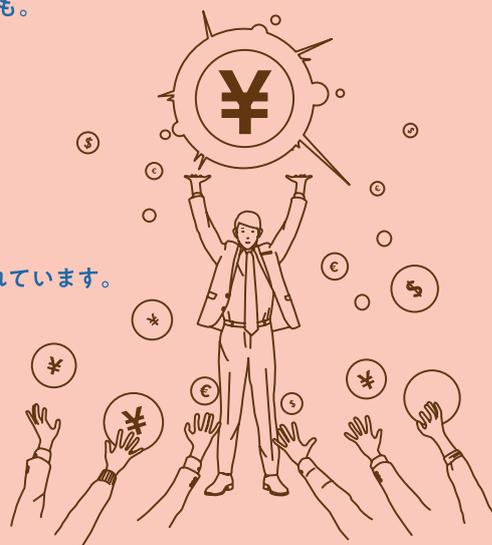
「情報」の授業や課題でノートPCが必要なため、ひとり1台のノートPCが必要となります。学校が推奨するノートPCであれば、東京都のサポートが大きく、30,000円の自己負担(令和4年度実績)でPC購入が可能です。既に購入済みのノートPCを使用することも可能です。

### ヘアカラー

ヘアカラーは自由です。ここに国際生の個性が存分に発揮されます。気分や季節だけでなく、体育祭や桜陽祭など学校行事に合わせて色を変えたりする生徒さんもいます。多彩な制服とヘアカラーのマッチングが、国際高校をカラフルに彩っています。オシャレにこだわるあまり、保護者のヘアカラー代以上に費用がかかるようなことも。そんなときは、お小遣いやお年玉などから、自分でやりくりすることも各ご家庭で工夫をされています。

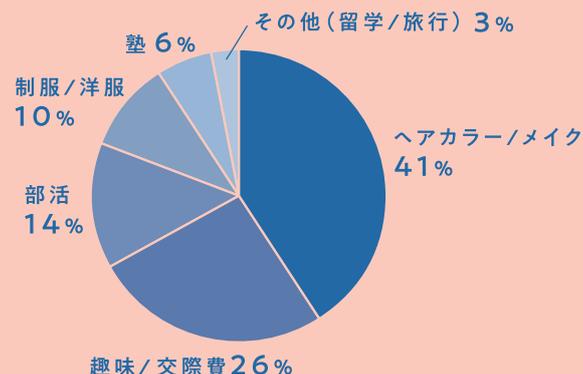
### 制服(洋服)

国際生の個性がここにも現れます。都立高校の中には私服の学校もありますが、国際高校は制服着用が義務付けられています。(金額イメージ 制服代50,000円程度+体操服30,000円程度 令和4年度実績)しかし、ここは国際高校。制服があるといながらも、夏服はパンツ・スカート、冬服はパンツ・スカートとジャケット以外は何を着用してもよいので、ブラウスやシャツ、ベスト、ニット、パーカーなど、自分好みの服を選んで着用するオシャレな生徒さんが多いです。夏にアロハシャツを着用する生徒さんがいるのも特徴のひとつです。またネクタイも自由なので、そこで個性を出す生徒さんもいます。可愛さを求めて、アロハシャツやネクタイをディズニーリゾートに買い求めに行く生徒さんもいます。



### 他にもこんなことも

- ダンス部は桜陽祭でダンスショーを披露します。そのショーではたくさんの演目があり、その演目に合わせて衣装が異なるため、衣裳代が比較的高い傾向があります。
- 多彩な趣味や、こだわりの強い生徒さんが多いため、お互いに刺激し合う場も多く、趣味にかかる費用や交際費がかさむこともあります。
- 海外生活が長い場合、毎年海外旅行に行くご家庭も。
- 国際生の高い学力に追いつくための塾代も。



国際高校「意外とかかっているお金」アンケートより

# 飲食店マップ

保護者会の帰りにちょっと寄れるカフェ、  
 クラス会の打ち上げができるレストラン、部活のランチ、  
 お弁当を忘れた時…  
 PTAがいい店教えちゃいます！

※2022年11月現在の情報を掲載しています。  
 快く取材に応じていただきありがとうございました！

-  部活
-  お弁当
-  保護者向け
-  少人数
-  グループ
-  テイクアウト

**1** オーガニックイタリアン



ape Cucina naturale アーペ



11:30-15:00 / 18:00-22:00  
 日曜・祝日定休(土曜ランチは要予約)  
 1週間前予約のアーペコース  
 (8,800円・6品+デザート+ドリンク)がおすすめ

**5** お好み焼き・もんじゃ



楓



12:00-21:00  
 月曜定休  
 豚肉お好み焼き・明太もちチーズもんじゃ  
 事前に席予約がおすすめ、貸切可



**学校内の自販機**  
 1階：カロリーメイト等、飲み物  
 3階：飲み物  
 5階：パン、おにぎり、飲み物  
 ※昼休み中に外に買いに行くことは出来ません。  
 平日、登校前にお弁当を買い取るお店  
 にはお弁当マークがついています。



2

カフェ・軽食



BUNDAN



9:30-16:20

日曜・月曜・第4木曜定休  
コーヒー、軽食、檸檬パフェ、文豪の小説に  
登場するメニューを再現している魅力的な喫茶室

3

カフェ・ギャラリー



Lim.



10:00-18:00

不定休 (Instagramをチェック)  
展示の時間帯もあるので、  
Instagramをチェックしてください

4

パン



Le Resort ル・ルソール



9:00-17:30 (水・木・金)

9:00-17:00 (土・日・祝)  
月曜・火曜・他不定休 (Instagramをチェック)  
どれも美味しいですが、ビスタチオクリームが人気

6

ブラスリー



ルヴェゾン ヴェール 駒場



11:00-14:30 (ランチ)

17:00-21:00 (ディナー)  
定休日なし (大学行事・パーティーで休みの場合あり)  
ランチは1,200円でサラダビュッフェ、メイン、  
ホットドリンクが付くので学生にもおすすめ

7

カフェ



ITALIAN TOMATO Caffe VIGORE



9:00-19:00 (土・日・祝9:00-18:00)

定休日なし  
ケーキ、パスタ (モッツアレラチーズの  
トマトクリームソース) がおすすめ

8

タイ料理



オリエンタル デリ



11:00-14:30 (ランチ)

17:00-21:00 (ディナー)  
11:00-22:00 (土・日・祝)  
デリバリーは常時対応、どのメニューも美味しい

9

カフェ



LITTLE TOY BOX



8:30-17:00

火曜・水曜定休 (Instagramをチェック)  
現金不可 (お支払いはカード、Suica、PayPayなど)  
コーヒー、バナナブレッドがおすすめ

10

たい焼き



雅にい



12:00-あんが無くなるまで (14時-15時休憩)  
不定休 (Instagramをチェック)  
定番の小倉あん、クリームあんの他、  
エビチリといった変わりたい焼きも人気

11

コーヒー・軽食



GRATBROWN Roast and Bake



8:00-17:00 (ホットサンドは16時まで)  
水曜・木曜定休 (Instagramをチェック)  
ドリップコーヒーとカフェラテがおすすめ  
焼き菓子やホットサンドも人気

東大駒場  
キャンパス

7

梅林門

15

16

17

18

19

20

ま

21

22

至 渋谷



12

イタリアン



Pesca bianca ペスカビアンカ



11:30-14:00 / 17:30-23:00

火曜定休

ランチタイム現金のみ・貸切OK

予約パーティーコース(昼)6名から@1,760円

13

カフェ・レンタルスペース



CAFE DELIER



14:00-21:30

不定休 (Instagramをチェック)

入口が住宅街の奥にあり・ポットティーがおすすめ

ロイヤルミルクティーが人気・貸切可

14

カレー・カフェバー



ルーシー



11:30-20:00頃

無休

チキンカレーが一番人気

コルルスローのトッピングがおすすめ

15

精肉・弁当



太田屋



9:30-19:00

日曜・祝日定休

安くボリューム満点なお弁当が学生に大人気

1個から買えるミートボールがおいしい

16

定食



菱田屋



11:30-14:00 (ランチ)

17:30-21:30 (ディナー)

日・祝休み 土曜夜のみ営業

生姜焼き、海老フライがおすすめ

17

韓国料理



パクシクタン



11:00-14:00

17:30-21:00

不定休 (Instagramをチェック)

ビビンバ、サムギョプサルがおすすめ

18

パン



かどや



8:00-16:00

土日祝定休

クリームパン、カレーパンがおすすめ

19

居酒屋・惣菜



菱田屋酒場



17:00-22:00 (L.O.21:30)

日曜・祝日定休

菱田屋の味が手軽に楽しめる・肉焼売がおすすめ

20

カレー



ムスカン



11:00-15:00

17:00-23:00

無休

バターチキンカレー、ほうれん草カレーがおすすめ

21

居酒屋



PIZZA BAR KAKO ピザバルカコ



18:00-24:00

日曜定休

マルゲリータピザがおすすめ

22

居酒屋



STAN SANDWICH STORE



11:30-25:00 (ランチは16:30まで)

ランチはサンドイッチとポテトとサラダ付き

サンドイッチのテイクアウトにはポテト付き・貸切可



## 留学体験記

保護者の方にインタビューしました!

- ① 留学のきっかけ ④ 留学先での生活  
② 留学の手段と費用 ⑤ 高校生の留学について  
③ 帰国後の大学受験

 ハンガリー

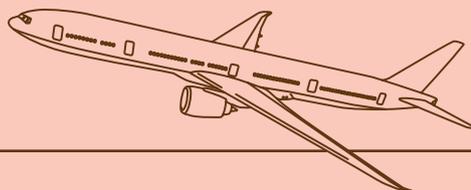
- ① 中学2年生の夏休みに区の平和学習があり、学校代表で広島の方とお話する事があったようで、かなり刺激を受けてきました。その後くらいから海外に行きたい、海外の方と沢山コミュニケーションを取りたいといった思いが強くなり、国際に入学したら留学すると決めていたようです。次世代だとアメリカ・オセアニアのみですが、本人から非英語圏に行きたいと言われたため、主人の会社で子供の留学の支援をする制度があり、その指定の留学機関AFSの試験を受けました。社内での書類選考も通ったので留学することになりました。
- ② AFS  
奨学金がもらえたので参加費用はなし。  
その他の保険・ビザの取得費用→約30万ほど  
\* AFS  
アメリカ、オーストラリア→約170万  
ヨーロッパ→約150万
- ③ AO入試
- ④ ●通学方法:バスorホストファミリーが車で送迎  
●現地での生活費:洋服代と小遣いでいい  
●ホストファミリーとの関係:ホストチェンジもなく良好で今も頻りに近況報告しています。  
●掃除や洗濯:お手伝い程度で家族同様に扱ってもらえたようです。  
●wi-fi:ホストファミリー宅&学校はWIFI完備+街のフリーWIFIのみ。  
●携帯:日本を断つ前にSIMカードをはずして、現地ではホストファミリーがSIMカードを用意してくれました。
- ⑤ ●実際に行かせてみての感想  
本人も家族も貴重な経験ができて良かったと感じています。  
●お子様の変化など  
自ら行動をおこせるようになり、自分の行動への責任感が強くなった事と、多国籍の友達ができただけでもありさらに世界への興味、多様な事への受け入れができるようになったようです。たくましくなって帰ってきたと思います。  
●これからお子様が留学を考えている方へのアドバイスなど  
世界が不安定な時で、親としてはどうしても心配になるものですが、子供は柔軟に対応できるのだと実感しました。親が思っているより子供は遅く成長しています。視野が大きく広がって自分で動いていけば世界は広がって行くということを実感したようです。行かないとわからなかった事が沢山わかり、自らどんな国の方にも積極的にコミュニケーションがとれるようになり、本当に変え難い経験をしてきたなと思っています。娘の経験のおかげで親も価値観が広がったようにおもいます。是非この多感な時期に行くことをお勧めします!

 アメリカ 1

- ① 国際の友達からの刺激を受けたことが1番大きな理由です。
- ② 民間の留学会社で約200万円
- ③ 一般(みんなはAO、指定校、海外大とかいろいろ)
- ④ ●通学方法:ホストファミリーに車で送ってもらう/スクールバス  
●食事:ホストファミリー  
●その他消耗品(シャンプーとか):円をドルに自動的に変えてくれるクレカに親からお金入れてもらって払ってました。  
●掃除:ホストファミリーがお手伝いさんを月2回雇って、その人が全部やってくれました。  
●洗濯:週に一回で、白い服、明るい色の服、暗い色の服、ジーンズ、タオルに分けて、家族全員分をまとめてやりました。(洗濯機も乾燥機も威力激つよだから洗濯ネット必要)  
●wi-fi:ホストファミリーの家・学校  
●携帯:アメリカの携帯会社と契約  
●ホストファミリーとの関係:私は良く、帰国前には車でアメリカ巡る旅行連れてってもらって、ホテル代とか全部払ってくれるような優しいファミリーでした。ただ、人によってはホストファミリーと価値観合わなくて、ホストファミリーを変えていた子もいました。
- ⑤ ●実際に行かせてみての感想  
コロナ禍でもあり、不安もありましたが、日本ではできない経験がいろいろでき、良かったと思います。ホストファミリーもステキなご家庭で良かったです。それぞれのファミリーで違いもあり、その経験も良かったと思います。  
●お子様の変化など  
あまり大きく変わったところはないように思います。以前より、少し積極的になったところはあるように思います。  
●これからお子様が留学を考えている方へのアドバイスなど  
世界情勢もかなり変化しているなか、どこへ行っても自分をしっかりアピールできることは必要なのではないかと思えます。不安なこともあります。とても貴重な経験になると思えます。


 アメリカ 2

- ① 小学生から英会話を始め、本人の関心もやる気もとても高かったので、学生のうちに留学経験をさせてあげたいと思いました。
- ② 本人が高校1年生で留学したいという希望があったので、民間の留学エージェントを探しました。コロナ禍で1年延期になりましたが、他の留学が中止となるなか渡米できたので、結果的に民間エージェントで良かったです。アメリカ公立高校の交換留学制度だったので、比較的费用は抑えられたと思います。
- ③ 検討中(英語で授業をおこなう日本の大学に行きたいようです。)
- ④ ●通学方法:一つ目のホスト→スクールバス、二つ目のホスト→ホストが車で学校まで送り迎えていました。  
●生活費:ホストファミリーによる部分もあるアメリカは物価が高いので交際費が多くかかる印象があります。冬服は持って行ってなかったので洋服代と、シャンプーなどの日用品・消耗品代も必要でした。  
●掃除や洗濯:一つ目のホストは大家族だったので掃除は担当を決めて行い、洗濯は全員まとめて行われていました。洗濯物は大量だったので半分くらいは紛失してしまうような環境でした。二つ目のホストは掃除は自分の部屋とバスルームの整理のみでした。洗濯はセルフで、自分の洗濯物が溜まってきたなって頃にまとめて回していました。  
●wi-fi:家には必ずありました。友達の家に行く時も教えてもらったので困りませんでした。通信量が多めのプランだったので学校でも通信制限になりにくくて良かったです。
- ⑤ ●実際に行かせてみての感想  
心配なことだらけでやきもきしてばかりでしたが、次第に離れて暮らすことにも慣れました。ホストファミリーや健康面、金銭的にトラブル等ありましたが、その都度エージェントが力になってくれましたし、LINEでいつでもやりとりできるのが今の時代の強みだなと実感しました。  
●お子様の変化など  
以前よりも具体的に将来の展望を考えるようになり、それに向かって努力を惜しまず一生懸命生きてるようになって見えます。すごくアクティブに行動するようになったと思います。  
●これからお子様が留学を考えている方へのアドバイスなど  
国際高校は留学に関する情報や経験豊富な先生方がたくさんいらっしゃるの、事務的な部分でもとても安心できました。留学から戻ってからも、授業やまわりのお友達、英語があふれる環境なので、英語力が維持できているようです。1年はあっという間です。多かれ少なかれ必ず得るものがあると思えます。留学を検討中でしたらぜひチャレンジさせてあげてください。



## 留学体験記

保護者の方にインタビューしました!

- ① 留学のきっかけ
- ② 留学の手段と費用
- ③ 帰国後の大学受験
- ④ 留学先での生活
- ⑤ 高校生の留学について

 オーストラリア

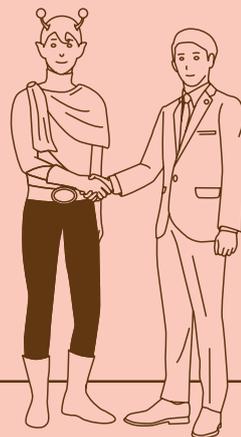
- ① 純ジャパのため海外生活経験をしてみたい、また、英語を身につけ多様な文化にも触れ、将来は国際色豊かな職につきたいと思い高校受験前から高校留学をする決めていた。その為、英語教育に力を入れていて留学の準備がしやすい国際高校を受験。
- ② それまでは民間の留学会社を通すつもりだったが、3月の入学前説明会で次世代リーダー育成道場のことを初めて知った。
- ③ 留学出発前の評定を復学後も保てれば指定校推薦枠も可能の範囲だと思い、帰国後は全ての教科に力を入れて学習した。しかし1年のブランクは予想外に大きく、帰国後に数学と古典の復習ができる個別塾に通った。復習完了後は共通テストでの一般受験まで視野に入れ国数のみ一般クラスで通塾。英語は学校の学習内容のみで塾には通っていない。理社科目の通塾は受験科目が定まってからと決めていた為、結果的には通わず終わった。
- ④ ● 通学方法: ホスト先自宅から直ぐのバス停からバス通学  
● 現地での生活費: 日本から10万円相当のAUD現金を持参。その他はクレジットカード。(通常は安全性を考慮し日本で親が残高を最小限に管理できるデビットカードを使用。緊急時用にもう一枚家族カードを持参したがホスト先の自分の部屋のスーツケースの中で鍵をかけて保管)お昼はサンドイッチを持たせてくれるので足りない時は学校のランチを購入。自費での支払いは通学バス代、携帯simカード代、化粧品等、他は友人との外出時やショッピング代。  
● ホストファミリーとの関係: 私のホストは留学生慣れしていて良くもなく悪くもなく普通の関係でした。私他に中国人留学生もいました。朝・夕飯時の会話以外はあまりリビングでみんなで過ごすことがなかったのが残念ですが週末にはビーチやいちご狩り、ハイキングなどに行きました。また学校長期休暇はカンガルー島に旅行にも連れて行ってもらいました。  
● 掃除や洗濯: 掃除は自分で、洗濯はホストマザーが曜日ごとに誰のを洗うかを決めていて私のは毎週金曜日に洗ってもらいました。その他に子供達がクッキング担当の日があり何度か家族に日本食を作りました。  
● wi-fi: 出発前にオーストラリアのプリペイドSIMを購入。到着時に入れ替え、その後はそれを更新する形で使用。パソコンはホスト先のWi-Fiにて使用。
- ⑤ ● 実際に行かせてみての感想  
オーストラリアでの授業は考える授業が多く、物事を考え判断する力がついたと同時に自分の意見をしっかり伝えられるように成長しました。英語力では特にリスニング力がつきました。日本の学習のことは気にせずに留学先の生活を楽しめるので行かせてよかったです。コロナ禍で思い描いていた留学生活はできませんでしたが、日本とオーストラリアのコロナ対策の違いを学べる機会を得られたのも良い経験です。10ヶ月は短すぎと感じたので、大学生でもまた留学させたいと思いました。  
● お子様の変化など  
留学中はなんでも自分でできていたので成長を感じましたが、帰国して忙しい生活をしていると前と変わらずに戻っています。  
● これからお子様が進学を考えている方へのアドバイスなど  
大学生でも留学できるから、高校留学は受験勉強に不利だから等と考えずに、成績を気にせずホストファミリーと過ごしながらの現地生活を味わうためには高校留学が1番です。是非お子様に勧めてください。



## 次世代リーダー育成道場

費用面では民間留学の3分の1

事前研修や留学中に行う研究テーマなど、ただ語学を身につけるだけではない次世代のプログラムに魅力を感じた。入学後わずか数週間で次世代への校内選考プロセスが開始される為、入学式後の高校生活が楽し過ぎたため留学するか迷いはだが、沢山の先輩達が次世代に参加していたので自分も出来ると思い次世代を受験した。留学出発前には高校へ①留学(留学先単位を申請し留年することなく復学)か②休学(単位人生せずに留年して復学)を選択する必要があり、日本での国際高校生活を3年分しっかりと満喫するために迷わず②を選択。また①では大学指定校推薦時に評定にかかわらず順位が最下位になると国際高校から説明された為②を選択。



## 国際の「おや」

この小冊子では、わたしたちが親視線で「おや、これは…」と気づいたことをたくさん集めて載せています。

もしかしたら、今すぐには必要のない情報もあるかも知れません。そんなところもひっそりめ、都立国際高校での彩り豊かな生活をイメージしてもらえたいことを願っています。



2023年2月発行

製作・編集

都立国際高校 PTA 学年委員会

都立国際高校  
WEBSITE都立国際高校  
PTA WEBSITE